

## 採択事業 No.1

種 別：行政提案型事業

団体名：宝塚アートプロジェクト

事業名：宝塚現代美術てん・てん 2021

交付決定額：500,000 円

### （事業を行おうとした動機）

宝塚中心市街地を流れる武庫川。川を挟んで左岸と右岸をふたつの橋が結ぶ。かつてこの地は映画撮影所やダンスホールが存在した文化芸術の薫るまちだった。震災後、左岸宝塚ファミリーランド閉園と右岸温泉街の解体などで文化を育むまちの観光資源が薄れた。本事業は、既存する文化遺産を活用し、まちにアートを仕掛け来街者はアートを介してまちを周遊する。まちは常に流動的だ。昨年、宝塚ファミリーランド跡地に産声を上げた文化芸術センターと連携しまちをアートで結ぶ。アーティストの展示にとどまらず、地域とアートを考えるトークショーの開催や公園で遊ぶ子どもたちが気軽に参加できるワークショップやパフォーマンス大会の実施。アートで繋ぐまちづくりを提唱し、市民が未来の文化芸術の薫るまち宝塚を思い描ける事業へとステップアップしたい。

### （事業を行う目的と期待される効果）

本事業は、まちにアートを仕掛けることを基本コンセプトとしている。いわば、まちがアート空間となる。買い物帰りの市民が身近にアートに触れる場を提供する。鑑賞者がアート展示してある公園や商業施設や店など、ポイントとなる地点を線で結び、まちを周遊できる仕組み（スタンプラリー）を取り入れた。人々は、アートを介してまちを再発見し、まちの再創造へ繋げることだろう。

まちが流動的であると同時に本事業も常に流動的だ。回を重ねるごとにステップアップし、既存の枠を超えた新たな試みに挑戦する。子どもたちが公園や河川敷で身近にアートに親しめる場づくり。彼らは、アーティストによるワークショップやパフォーマンス大会に積極的に参加してくれる。未来を担う子どもたちのこうしたアート体験が、将来文化芸術の薫り高い宝塚の礎を築きあげてくれることを大いに期待したい。

### （事業の内容）

- |           |                              |
|-----------|------------------------------|
| 2021・6・13 | スタッフミーティング（南口会館、5名）          |
| 2021・7・4  | 参加アーティスト説明会&会場下見会①（南口会館、30名） |
| 2021・7・11 | 参加アーティスト説明会&会場下見会②（南口会館、30名） |
| 2021・7・18 | 参加アーティスト展示エリア調整会（南口会館、40名）   |
| 2021・8    | チラシ、ポスター作成                   |
| 2021・9    | 広報活動                         |

2021・9・20 参加アーティストを交えて最終ミーティング（南口会館、25名）  
2021・10 下旬 展示エリアへの作品搬入開始  
2021・10・29～11・7  
開催（3日トークショー、ワークショップ、パフォーマンス大会、創造館50名）  
\*会期中の来場者2500名を見込む予定  
2021・12 月上旬 参加アーティストを交えての反省会（南口会館、30～40名）  
2022・1 記録誌編集会議（南口会館、5名）  
2022・2 中旬 記録誌完成  
2022・3 事業終了